

人権の花運動

**思いやりの心を育む
東小学校で人権の花「ひまわり」種まき**



桂川東小学校で「人権の花」の種まきが行われ、人権擁護委員の指導の下、同校五・六年生の児童たちが、敷地内にひまわりの種をまきました。

人権の花運動は、協力して花を育てることで、やさしさと思いやりの心を育むことを目的とした運動です。六年生の中村桃なかももさんは、「みんなで大切に育てます」と人権擁護委員にお礼の言葉を述べました。



① ひまわりの種をまく桂川東小学校の児童たち。② 種まきから1週間後にはひまわりの芽が出ました。水をまいていた児童は「交代でみんなで水をあげています」と話してくれました。

桂川町婦人会 総会 どんたく

**健康の重要性を再確認
研修会では町長による町政報告**



婦人会総会が住民センターで行われ、婦人会会員たちが参加しました。研修会では、井上町長より町政報告「『元気なまちづくり』を進めるために」が行われ、桂川町の町政の現状などの報告に、会員たちは熱心に耳を傾けていました。

また、5月3日には「博多どんたく港まつり」に、福岡県地域婦人どんたく隊として参加しました。



▲安河内浩子婦人会会長は、「婦人会では、生活習慣病の予防などの活動を進めていきますが、まずは自分の健康と体力づくりが第一」と話し、健康の重要性を再確認しました。

第54回博多どんたく港まつり 桂川中学校吹奏楽

**大観衆の博多の街に
桂川のハーモニーが響く**



5月3日(日)、4日(月)にかけて福岡市で開催された「第54回博多どんたく港まつり」は、2日合わせて約210万人(主催者発表)の人で賑わいました。

このうち4日に行われた「どんたく花のマーチングパレード」では、桂川中学校吹奏楽部が、稲築中学校、添田中学校と合同でマーチング。大観衆の博多の街で、堂々とした演奏を披露しました。



▲マーチングリーダーを務めた桂川中学校三年生の川村美佳かわむらみかさんは、「大勢の人に見られる中、恥ずかしいような楽しいような不思議な感覚でした」と笑顔で話しました。

桂川町消防団訓練 春の訓練

**湯の浦の新緑の中
消防団員たちが訓練で汗を流す**



桂川町消防団による春の訓練が、湯の浦森林公園(土師)で行われ、消防団員約150人が参加しました。

離れた水利からポンプ自動車や小型ポンプを経由して放水を行う「中継放水訓練」が行われ、団員たちはポンプの扱いや放水の手順などの動作を一つひとつ確認。いざという場面を想定し、真剣な眼差しで取り組んでいました。



▲中継放水訓練のほか、土のう作りや無線交信に関する講習なども行われました。